

ご案内

1. 開催形式

ハイブリッド開催（現地開催・事後オンデマンド配信）

2. 会期

現地開催：2023年2月18日（土）・19日（日）

事後オンデマンド配信：2023年3月1日（水）～29日（水）

3. 会長

原 浩貴（川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

4. (現地開催) 会場

倉敷市芸文館

〒710-0046 倉敷市中央1-18-1

電話：086-434-0400 FAX：086-434-0448

5. 参加登録

参加費：10,000円

参加登録期間：2023年1月11日（水）～3月22日（水）

- ・本学会の参加登録は受付での密集を避けるため、学会ホームページからのオンライン参加登録のみとなります。当日、現地では参加登録を行いませんので、必ず事前にオンラインにて参加登録を完了してからお越しください。
- ・参加証明書および領収書は参加登録システムのマイページよりダウンロードしてください。

(1) ネームカード配布方法・日時・場所

日時	受付場所
2月18日（土） 12：00～18：30	倉敷市芸文館 1F・ロビー
2月19日（日） 8：00～16：00	

ネームカードは当日、総合受付にてお渡しいたします。参加登録完了後、参加登録システムのマイページより「参加登録確認書」をダウンロード・印刷の上、総合受付にご提出ください。

ネームカードの事前発送はいたしません。

(2) テキスト配布方法

2月3日（金）までにご登録いただいた方には事前にテキストを送付いたします。

2月4日（土）以降にご登録された方は会期後にテキストが到着する場合があります。ご了承ください。なお、参加登録システムのマイページではいつでもテキスト（PDF版）がダウンロードいただけますのでご利用ください。

6. 参加証明書・領収書の取得方法

参加登録システムのマイページよりダウンロードしてください。

7. 事後オンデマンド視聴方法

参加登録システムのマイページからご視聴ください。

8. 単位認定について

現地参加、オンデマンド参加によって取得可能な単位が異なります。

(1) 学会への参加で取得できる単位

制度	単位数・取得方法	取得可否	
		現地参加	事後 オンデマンド視聴
日本気管食道科専門医制度	出席単位として20単位	取得可	取得可
日本耳鼻咽喉科学会 頭頸部外科学会専門医制度	関連する学会として2単位	取得可	取得可
日本医師会生涯教育制度	受講内容に応じて、演題ごとにカリキュラムコード・単位の取得が可能です。どの領域を何時間学習されたか各自申告してください。詳細は日本医師会生涯教育ホームページにてご確認ください。	取得可	取得不可

(2) 対象セッションの受講で取得できる単位

講習名	セッション名	単位数	取得可否	
			現地参加	事後 オンデマンド視聴
外科領域講習	シンポジウム1 「多科・多職種共同でがんサバイバーを支える！」	1単位	取得可	取得不可
	シンポジウム2 「がん薬物療法 UP DATE」	1単位		
	パネルディスカッション2 「気管食道領域の最新治療」	1単位		
耳鼻咽喉科領域講習	シンポジウム1 「多科・多職種共同でがんサバイバーを支える！」	1単位		
	パネルディスカッション1 「高齢者の食を支える！」	1単位		
	パネルディスカッション2 「気管食道領域の最新治療」	1単位		
専門医共通講習	専門医共通講習 感染対策 「ウィズコロナ時代の気道内視鏡検査・気道エアロゾル療法」	1単位		
	専門医共通講習 医療安全 「気管食道科領域の安全対策」	1単位		

日本がん治療認定医学術単位	シンポジウム1 「多科・多職種共同でがんサバイバーを支える！」	3単位 両方受講	取得可	取得不可
	シンポジウム2 「がん薬物療法 UP DATE」			

(3) 日本気管食道科専門医制度の受付について

① 現地参加

ネームカードの参加証をミシン目から切り取って、必要事項をご記入の上、受付付近の回収箱に投函してください。

② 事後オンデマンド参加

手続き不要です。(運営事務局にて参加登録情報をもとに登録いたします。)

(4) 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード (ICカード) の受付と単位について

① 登録システム

2019年より、学会参加登録と日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定耳鼻咽喉科専門医講習受講登録に会員情報新システムが導入されました。

現地参加でのご登録には「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 会員カード (ICカード)」をご持参ください。



② 現地参加

1) ICカードによる登録方法

A) 学会参加登録：学会会場に来場時 (総合受付付近で行います)。

B) 専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科領域講習、専門医共通講習の受講の入退出時。

なお、B)に先立ち、A)の登録が必要です。

2) ICカードの使用方法

カードリーダー上にカードを置くと、接続されたコンピュータ上に所有者名が表示されますので、コンピュータ画面を確認してから、カードを取ってください。

3) ICカードを忘れたとき

仮カードを発行 (有料、デポジット制) しますので、仮ICカード発行窓口 (総合受付) までお越しください。

4) 講習開始以降の入室、または途中退出の場合、単位は取得できません。

③ 事後オンデマンド参加

参加登録単位 (学業業績・診療以外の活動実績としての2単位) は付与されますが、領域講習・共通講習の単位は付与されませんのでご注意ください。

(5) 外科専門医の方の外科領域講習・専門医共通講習の受付と単位について

対象セッション入場時に受講票 (受講証明書引換券) を配布いたします。外科領域講習、専門医共通講習ともに、講習受講後に会場出口で受講票 (受講証明書引換券) と引き換えに受講証明書をお渡しします。

なお、事後オンデマンドでは単位は付与されませんのでご注意ください。

(6) 耳鼻咽喉科・外科以外の専門医の方の専門医共通講習の受付と単位について

対象セッション入場時に受講票(受講証明書引換券)を配布いたします。専門医共通講習受講後に会場出口で受講票(受講証明書引換券)と引き換えに受講証明書をお渡しします。
なお、事後オンデマンドでは単位は付与されませんのでご注意ください。

(7) 日本がん治療認定医学術単位

① 下記の2つのセッションを両方受講することで3単位の取得が認められます。

・2月18日(土) 13:00～14:30

シンポジウム1「多科・多職種共同でがんサバイバーを支える！」

・2月19日(日) 14:10～15:40

シンポジウム2「がん薬物療法 UP DATE」

② 各セッション終了時に受講証明書引換券をお渡しします。2つの受講証明書引換券を総合受付にご持参ください。「日本がん治療認定医学術単位(3単位)」の証明書と交換いたします。

③ がん治療認定に新規申請する際に有効な学術単位で、がん治療認定医の更新申請には使えません。

④ 事後オンデマンドでは単位は付与されませんのでご注意ください。

9. クローク

会場1Fの仮設のクロークをご利用ください。

10. 企業機器展示

会場1Fロビー

11. 飲食について

2月19日(日)の教育講演2では昼食の提供があります。

12. 当日受付

(1) 場 所：倉敷市芸文館 1F ロビー

時 間：2月18日(土) 12:00～18:30

2月19日(日) 8:00～16:00

当日、現地では参加登録を行いませんので、必ず事前にオンラインにて参加登録を完了してからお越しください。現地にお越しいただく方は、参加登録システムのマイページより「参加登録確認書」をダウンロード・印刷の上、総合受付にご提出ください。参加登録確認書と引換にネームカードをお渡しします。

(2) 入会申し込みおよび年度会費納入

日本気管食道科学会事務局受付で行います。

(3) 学術集会参加登録

① 日本気管食道科専門医制度の単位について

出席単位として20単位、筆頭演者は10単位、共同演者は5単位取得できます。

「ネームカード(参加証明証)」から「参加票」を切り離し、必要事項を記入の上、総合受付の提出箱にご提出ください。(5ページ8-(3)「日本気管食道科専門医制度の受付について」をご参照ください)

② 日本耳鼻咽喉科学会専門医制度の単位について

「関連する学会」(2単位)に認定されています。学術集会参加登録には「日本耳鼻咽喉科学会
会員カード(ICカード)」を必ずご持参ください。(5ページ 8-(4)「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科
学会会員カード(ICカード)の受付と単位について」をご参照ください)

13. 利益相反(COI)の開示について

「臨床研究の利益相反(COI)に関する指針および細則」に沿って、利益相反を開示していただきます。
発表時の発表スライドの2枚目(タイトルスライドの後)に盛り込み、開示してください。

詳細については日本気管食道科学会ホームページをご参照ください。

(<https://www.kishoku.gr.jp/coi/>)

演題発表スライド例

下記のスライド例にてCOI開示

様式1-A 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状況がない時

<p style="text-align: center;">日本気管食道科学会 COI開示 筆頭発表者名：○○ ○○</p> <p style="text-align: center;">演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある 企業などありません</p>

様式1-B 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がある時

<p style="text-align: center;">日本気管食道科学会 COI開示 筆頭発表者名：○○ ○○</p> <p>演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業な どとして、</p> <table><tr><td>① 顧問：</td><td>なし</td></tr><tr><td>② 株保有・利益：</td><td>なし</td></tr><tr><td>③ 特許使用料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>④ 講演料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>⑤ 原稿料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>⑥ 受託研究・共同研究費：</td><td>○○製薬</td></tr><tr><td>⑦ 奨学寄附金：</td><td>○○製薬</td></tr><tr><td>⑧ 寄附講座所属：</td><td>あり(○○製薬)</td></tr><tr><td>⑨ 贈答品などの報酬：</td><td>なし</td></tr></table>	① 顧問：	なし	② 株保有・利益：	なし	③ 特許使用料：	なし	④ 講演料：	なし	⑤ 原稿料：	なし	⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬	⑦ 奨学寄附金：	○○製薬	⑧ 寄附講座所属：	あり(○○製薬)	⑨ 贈答品などの報酬：	なし
① 顧問：	なし																	
② 株保有・利益：	なし																	
③ 特許使用料：	なし																	
④ 講演料：	なし																	
⑤ 原稿料：	なし																	
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬																	
⑦ 奨学寄附金：	○○製薬																	
⑧ 寄附講座所属：	あり(○○製薬)																	
⑨ 贈答品などの報酬：	なし																	